

2010年度

科目名	日本美術史A		
担当教員	吉原 忠雄		
配当	文財2	コード	53330
開期	前期	講時	金曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	日本美術史の時代様式		
目的と概要	日本美術には、絵画・彫刻・工芸・建築・書など様々な分野があり、各分野で多様な表現がある。日本美術史における各時代の様式的な特色を具体的な作品を通じて理解する。映像資料を使用する。		
成績評価法	平常点(20%)とレポート点(80%)により評価する。		
テキスト			
参考書	山根有三監修『日本美術史』全1巻 美術出版社 辻惟雄監修『カラー版日本美術史』全1巻 美術出版社 辻惟雄『日本美術の歴史』全1巻 東大出版会		
履修に 当たっての 注意・助言	1年間で原始から近代までの日本美術の流れを講義することは、大変難しいので、レジメを配布して能率化を図る。映像は一瞬なので、作品は必ず図版で確認し、イメージの固定化を図って欲しい。		
講義計画			
1 オリエンテーション 2 原始美術 3 飛鳥時代前期の美術(1) 4 飛鳥時代前期の美術(2) 5 飛鳥時代後期の美術 6 奈良時代の美術(1) 7 奈良時代の美術(2) 8 奈良時代の美術(3) 9 平安前期の美術(1) 10 平安前期の美術(2) 11 平安後期の美術(1) 12 平安後期の美術(2) 13 平安後期の美術(3) 14 鎌倉時代の美術(1) 15 鎌倉時代の美術(2)			